

住吉大社・住吉公園で観察された生き物調査報告書 コース No.19

報告者:北川ちえこ

日時:2018年4月22日(日)10:00~15:00 晴れ
調査者:北川ちえこ、忍喜博、苗田京子、中谷憲一、林耕太、榊元慶子(6名)
一般参加者:2名
事務局:八木綾子
コース:南海本線「住吉大社駅」~住吉公園~住吉大社・マップ No.2,3

住吉調査は去年の予定でしたが、めったにない台風予報があった為、初めての延期でした。住吉公園は、古い公園だからでしょうか、遊具のある、子どもが遊べる場所が広いところが好きです。しかし、樹木の植わっている下は裸地状態で、土は硬く、野草としては乾燥に強いものが残っていくのでしょうか。つい最近耳にするようになったコゴメイヌノフグリが、ここでは日陰で地面をはって大繁殖していました。花の咲き始めのころは日が当たっていたのかもしれませんが。花のわりには果実がとても大きく、誰が運んでくれるのかなあと思いました。住吉大社はいつも調査の場所にしてきた空き地の整備が終わり、境内では調査するような場所が少なくなってきました。植栽地や草刈り前の空き地、そして水田(御田)に色々生えていました。樹木のあるところには鳥達が見られ、キビタキのさえずりを聞きました。また、池ではアオダイショウ?もいたそうです。社殿の塀の外から見えた巨大なクスノキは、何回も来ているのに全く気づいていませんでした。多くの目があると、新たな発見があります。

植物、昆虫等虫類、鳥の状況を数字で表示します。

1:葉、卵 2:花、幼虫、幼鳥 3:果実、蛹 4:実生、成虫、成鳥 0:その他 植:植栽

※実生は150cmまでを4と表示しそれ以降は通常の状態番号とします。

※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。

※2分の1地域メッシュコード(総務省)で分割し、そのコード番号の横()内に記載したNo.は旧「みどり生き物会議」で使用した大阪市域500mメッシュナンバーである。

※植物科名は2017年度より新エングレー体系からAPG体系に変更した。

メッシュ No.513573391(871)

住吉大社駅~住吉公園手前植栽地

アカネ科...ヤエムグラ 3

アブラナ科...カラクサナズナ 2、ナズナ 2,3

イネ科...イヌムギ 2、スズメノカタビラ 2

ウラボシ科...ノキシノブ 1(クスノキに)

オオバコ科...オオバコ 1、タチイヌノフグリ 2

カタバミ科...オッタチカタバミ 2

キク科...ノースポール 2(植)、ノボロギク 2、ヨモギ 1

ケシ科...ナガミヒナゲシ 2

シソ科...ホトケノザ 2

スマレ科...ビオラ 2(植)

センダン科...センダン 4

ツユクサ科...ツユクサ 1

ナデシコ科...コハコベ 2,3、ツメクサ 2

ブドウ科...ヤブガラシ 1

ブナ科...シラカシ 2(植)

マメ科...カラスノエンドウ 2

ムラサキ科...キュウリグサ 2



住吉公園北東出入口前:向こう側に見える
建物は南海本線の住吉大社駅(改札は2階)

180422 撮影 北川ちえこ

動物…アオサギ 4、スズメ 4、ドバト 4、アオスジアゲハ 4、アゲハ 4、ツマグロヒョウモン 4、
トビイロシワアリ 4、ニレハムシ 4、ヒゲシロハサミムシ 2、ホソヒラタアブ 4、マメアブラムシ 4、
モンシロチョウ 4、ワタアブラムシ 4

住吉公園出入り口～国道 26 号手前公園折り返し点(公園北側通路)

アカネ科…ヘクソカズラ 1、ヤエムグラ 2,3
アサ科…エノキ 2(植)
アブラナ科…ナズナ 2,3、マメグンバイナズナ 2,3
イグサ科…クサイ 1
イネ科…イヌムギ 2、カモジグサ 2、スズメノカタビラ 2、ナガハグサ 2、ネズミムギ 2、ネズミホソムギ 2、
ヤクナガイヌムギ 2
オオバコ科…キンギョソウ 2(植)、タチイヌノフグリ 2
カタバミ科…オッタチカタバミ 2
カヤツリ科…スゲ sp2(カンスゲに似ている)
キキョウ科…ヒナキキョウソウ 1
キク科…ウラジロチチコグサ 2、オオアレチノギク 1、
セイヨウタンポポ 2,3、ノゲシ 2,3、ノースポール 2(植)、
ノボロギク 2、メリケントキンソウ 2
キンボウゲ科…クリスマスローズ 2(植)
シソ科…ホトケノザ 2
スイカズラ科…ハナツクバネウツギ 2(植)
スマレ科…サンシキスマレ 2(植)
トベラ科…トベラ 1(植,蕾)
ナデシコ科…オランダミミナグサ 3
ニレ科…ムクノキ 2(植)
フウロソウ科…アメリカフウロ 1
マメ科…ウマゴヤシ 2、カラスノエンドウ 2、コメツブツメクサ 2、シロツメクサ 2、
ルピナス(ハウチワマメ) 2(植)
ムラサキ科…キュウリグサ 2
モクセイ科…トウネズミモチ 1(植,蕾)
動物…アゲハ 4、スズメ 4、ムクドリ 4(巣材を運んでいた)、オカダンゴムシ 4、キムネクマバチ 4、
クモンクサカゲロウ 4、サビキコリ 4、ツチカメムシ 4、トビイロケアリ 4、ハラビロカマキリ 0 羽化後卵鞘、
ホソヒラタアブ 4、ムネボソアリ 4、ヨコヅナサシガメ 2,4、ヨモギエダシヤク 4



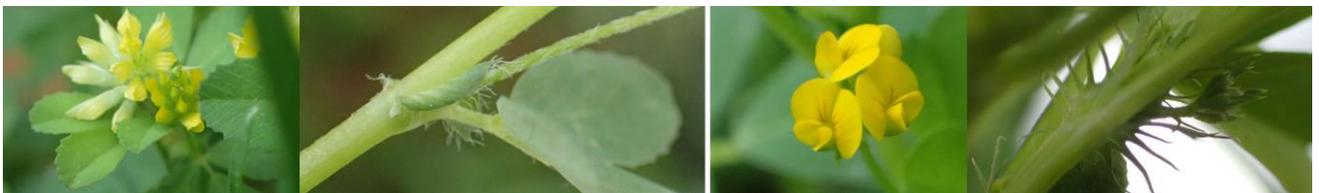
住吉公園入口付近 180422 撮影 北川ちえこ



キムネクマバチが着地。弱っていた。
180422 撮影 榎元慶子



クモンクサカゲロウ 180422 撮影 榎元慶子



コメツブツメクサ(左2点)とウマゴヤシ(右2点)を見分けるポイントを確認 180422 撮影 榎元慶子



ネズミホソムギか？
芒があったりなかったりで、
ホソムギとネズミムギの雑種
のように思われる。
180422 撮影 榎元慶子



ヤクナガイヌムギ: 一般に知られて
いるイヌムギはほとんどが閉鎖花
だそうですが、ヤクナガイヌムギは
黄色い葯の部分がたれます。
芒も少し長いです。
180422 撮影 北川ちえこ



ヤクナガイヌムギ 180422 撮影 榎元慶子



カモジグサ 180422 撮影 榎元慶子

国道 26 号手前公園折り返し点(花壇のある通路)～テニス場東側の広場

- アカネ科…ヤエムグラ 3
- アブラナ科…ナズナ 2,3
- イネ科…イヌムギ 2
- オオバコ科…オオイヌノフグリ 2、タチイヌノフグリ 2、
ムシクサ 2,3
- カタバミ科…アカカタバミ 2、オッタチカタバミ 2、
ムラサキカタバミ 2
- キク科…オニタビラコ 2、セイタカアワダチソウ 1、
セイヨウタンポポ 2、ノゲシ 1、ノースポール 2(植)、
ユリオプスデージー 2(植)、ヨモギ 1
- キキョウ科…ヒナキキョウソウ 1
- キンポウゲ科…クリスマスローズ 2(植)
- ケシ科…ナガミヒナゲシ 1,2
- シソ科…ホトケノザ 1
- シノブ科…トキワシノブ 1
- スマレ科…ビオラ 2(植)
- ツツジ科…サツキ 2(植)、ヒラドツツジ 2(植)
- ドクダミ科…ドクダミ 1
- ナデシコ科…オランダミミナグサ 3、コハコベ 2、
ツメクサ 2
- ヒガンバナ科…ノビル 1
- フウロソウ科…アメリカフウロ 2
- ブドウ科…ヤブガラシ 1
- ヒルガオ科…ヒルガオ sp1
- マツ科…クロマツ 2、ハクシヨウ 2(植)



タチイヌノフグリ 180422 撮影 榎元慶子



調査風景 180422 撮影 北川ちえこ

ムラサキ科…キュウリグサ 2、ネモフィラ(ルリカラクサ)2(植)

動物…アオスジアゲハ 4、アゲハ 4、アミメアリ 4、タマカタカイガラム 4、ニホントカゲ 4



ニホントカゲ:動きが速く、やみくもに撮った写真で1枚だけ写っていました。180422 撮影 北川ちえこ



ハクショウ: クロマツが並ぶ中で地肌の変ったマツが1本ありました。中国原産のマツで、クロマツが2葉ですがこれは3葉でサンコマツとも言うそうです。クロマツは以前海この場所が海岸線だった名残りかもしれませんが、このマツはどんなところに生えているのでしょうか 180422 撮影 北川ちえこ(左) 梶元慶子(右2点)

テニス場東側の広場～心字池

アオイ科…ウサギアオイ 3

アカネ科…ヤエムグラ 3

イネ科…イヌムギ 2、スズメノカタビラ 2

オオバコ科…オオバコ 2

カタバミ科…イモカタバミ 2、ムラサキカタバミ 2

キク科…マリーゴールド 2(植)、

メリケントキンソウ 2

シソ科…ヒメオドリコソウ 2、ホトケノザ 1

セリ科…ヤブジラミ 2

ツツジ科…ヒラドツツジ 2(植)

バラ科…オオシマザクラ 3? (植)

ヒユ科…ヒナタイノコズチ 1

マメ科…ウマゴヤシ 2、シロツメクサ 2

動物…アオサギ 4、ドバト 4、ササキコブアブラムシ 4、

ハナムグリ 4



特定外来生物のオオカワヂシャかと思われる。心字池の周囲に点々と生え、今後の繁茂が懸念される。すでに繁茂していて、刈られたあとなのかもわからない。

180422 撮影 梶元慶子

メッシュ No.513573293(901)

心字池～公園東(体育館方面)

アブラナ科…イヌガラシ 1、マメゲンバイナズナ 2,3

イグサ科…クサイ 2

イネ科…イヌムギ 2、スズメノカタビラ 2

オオバコ科…オオオカワヂシャ 2、

コゴメイヌノフグリ 2,3(マット状に群生)、

オオバコ 2、タチイヌノフグリ 2

カタバミ科…カタバミ 2、ムラサキカタバミ 2

キク科…セイヨウタンポポ 2、ノゲシ 1、

メリケントキンソウ 2、ヨモギ 1

セリ科…ヤブジラミ 2

タデ科…アレチギシギシ 1

ツツジ科…ヒラドツツジ 2(植)

ナデシコ科…オランダミミナグサ 3



心字池にはミシシippアカミガメが多数みられ、小さな「ミドリガメ」が岸に近づいてきた。この池から駆除することは極めて困難だが、それでも放置できないなと思った。(この後に訪れた住吉大社の池では、別種のカメと思われるものも目撃され、外来種対策を考えさせられた) 180422 撮影 梶元慶子

ニレ科…アキニレ 4
 バラ科…ツメイヨシノ 3(植)
 フウロソウ科…アメリカフウロ 2
 マメ科…カラスノエンドウ 2、コメツブツメクサ 2、
 シロツメクサ 2
 ムラサキ科…キュウリグサ 2
 動物…カルガモ 4、キジバト 4、キビタキ 4(雄)、
 ドバト 4、ハシブトガラス 4、ムクドリ 4、
 アカハネオンブバッタ 2、アゲハ 4、キンバエの一種 4、
 ツマグロヒョウモン 4、ヒメアメンボ 4、ホソヒラタアブ 4、
 ハリブトシリアゲアリ 4、モンシロチョウ 4、
 ミシシippアカミミガメ 2,4、カダヤシ 4、ヒメタニシ 4



昼食を取った場所は心字池横のサクラの下で、花の時期にはきれいだったであろうなあと思いました。まだ、成長しきっていない赤い果実が沢山落ちていました。180422 撮影 北川ちえこ



コゴメイヌノフグリ:地面一面にはびこっていました。花は小さくて分かりませんが実や種子はとても大きいです(右の写真で葉の横から小さな丸いものが突き出ている部分です)。種子をよく見ると、キノコの傘のような形でした。180422 撮影 北川ちえこ

メッシュ No.513573391 (871)

公園東側通路(南海本線横)～公園中央大通りの東側の出入り口

アブラナ科…カラクサナズナ 2、スイート・アリッサム 2(植)

イグサ科…クサイ 1

イネ科…イヌムギ 2

オオバコ科…ムシクサ 2

カタバミ科…ムラサキカタバミ 1

キク科…ウラジロチチコグサ 2、
 セイタカアワダチソウ 1、チチコグサモドキ 1、
 ノースポール 2(植)、マメカミツレ 2

オオバコ科…コゴメイヌノフグリ 2,3

シソ科…ホトケノザ 2

スマレ科…ビオラ 2(植)

セリ科…ヤブジラミ 2

ツツジ科…ヒラドツツジ 2(植)

ナデシコ科…コハコベ 2,3、ツメクサ 2

フウロソウ科…アメリカフウロ 1

マメ科…コメツブツメクサ 2、ヒメネムノキ 2(植)

ヤマゴボウ科…ヨウシュヤマゴボウ 1

動物…アカシマサシガメ 4、イトカメムシ 4



コゴメイヌノフグリ 実(左)と花(右)

在来のイヌノフグリが6年前に見られた住吉公園で、3年前には見られなかった外来の本種が繁茂していた。市内ではここ数年見られるようになった。長期的な調査の重要性が感じられた。

180422 撮影 榎元慶子



マメカミツレ 180422 撮影 柘元慶子



ヒメネムノキ:一瞬ブラシノキに見えましたが横の立て札には「ヒメネムノキ」の名前が書いてありました。こんな赤いネムノキがあるとは知りませんでした。180422 撮影 北川ちえこ

公園中央大通り～南海本線改札上り口前道路

- キク科…オニタビラコ 2
- ナデシコ科…ツメクサ 2
- セリ科…ヤブジラミ 2
- 動物…ニレハムシ 4

メッシュ No.513573392 (872)

住吉大社(鳥居前～社務所記念館～本宮拝殿
～楠珞社～五所御前)

- アカネ科…ヘクソカズラ 1、ヤエムグラ 3
- アブラナ科…タネツケバナ 2,3、ナズナ 2,3
- イネ科…スズメノカタビラ 2
- オオバコ科…タチイヌノフグリ 2
- カタバミ科…アカカタバミ 1、オッタチカタバミ 2、ムラサキカタバミ 2
- キキョウ科…ヒナキキョウソウ 1
- キク科…ウラジロチチコグサ 1、オニタビラコ 2、チチコグサモドキ 1、メリケントキンソウ 2
- クスノキ科…クスノキ 1(社殿の中に巨大)
- シソ科…ヒメオドリコソウ 1
- セリ科…ヤブジラミ 2
- センダン科…センダン 4
- ツツジ科…キリシマツツジ?2(植,深い橙色、250cmくらい)、ヒラドツツジ 2(植)
- ツツラフジ科…アオツツラフジ 1
- トウダイグサ科…アカメガシワ 2
- ナデシコ科…オランダミミナグサ 2,3、コハコベ 2
- ニレ科…アキニレ 4
- ハエドクソウ科…トキワハゼ 2
- バラ科…コデマリ 2(植)、サクラ sp3
- ミズキ科…アメリカハナミズキ 2(植)
- ムラサキ科…キュウリグサ 2
- 動物…アオサギ 4、アヒル sp4、カルガモ 4、カラス sp4、カワウ 4、キジバト 4、キビタキ 4(雄さえずり,雌)、シジュウカラ 4、ハシブトガラス 4、ヒヨドリ 0 声、アオスジアゲハ 4、アゲハ 4、クロヤマアリ 4、セアカツノカメムシ 4、ナミテントウ 4、アオダイショウ?4、キバラガメ?4、クサガメ 4、



鳥居前の溝をさぐる 180422 撮影 柘元慶子



住吉大社記念館の前でキビタキの音がし、どこにいるのか分かり見ているところです。180422 撮影 北川ちえこ

クーターガメ属の一種 4、スッポン 4、ニホンイシガメ 4、ニシキゴイ 4、ミシシippアカミガメ 4



住吉大社境内 180422 撮影 北川ちえこ



五所御前にある池でアオダイショウ? がいて、それを見ているところです。180422 撮影 北川ちえこ



橋を抜けた所では、アヒルがのんきに歩いていました。人が近寄っても逃げるようすはありませんでした。180422 撮影 北川ちえこ



アオダイショウ? 橋のたもとの石積みの際間に。180422 撮影 榎元慶子

メッシュ No.513573294(902)

住吉大社(五所御前～御田)

アオイ科…ウサギアオイ 3

アブラナ科…ナズナ 2,3

イネ科…イヌムギ 2、カズノログサ 2、スズメノカタビラ 2、スズメノテッポウ 2、セトガヤ?2、ハマヒエガエリ 2、ヒエガエリ?2

オオバコ科…オオイヌノフグリ 2、オオカワヂシャ 2、

タチイヌノフグリ 2、ツボミオオバコ 2、ムシクサ 3

カタバミ科…アカカタバミ 2、オッタチカタバミ 2、メリケントキンソウ 2

キク科…アカミタンポポ 3、ウラジロチチコグサ 2、ノゲシ 2、ハルジオン 2、マメカミツレ 2、ヨモギ 1

キンボウゲ科…タガラシ 2,3

ケシ科…ナガミヒナゲシ 2

クスノキ科…クスノキ 1(社殿内の巨大な古木に初めて気がつく)

シソ科…ホトケノザ 2

タデ科…アレチギシギシ 2、ギシギシ sp1,2

ツユクサ科…ツユクサ 1

ナス科…イヌホオズキ 2

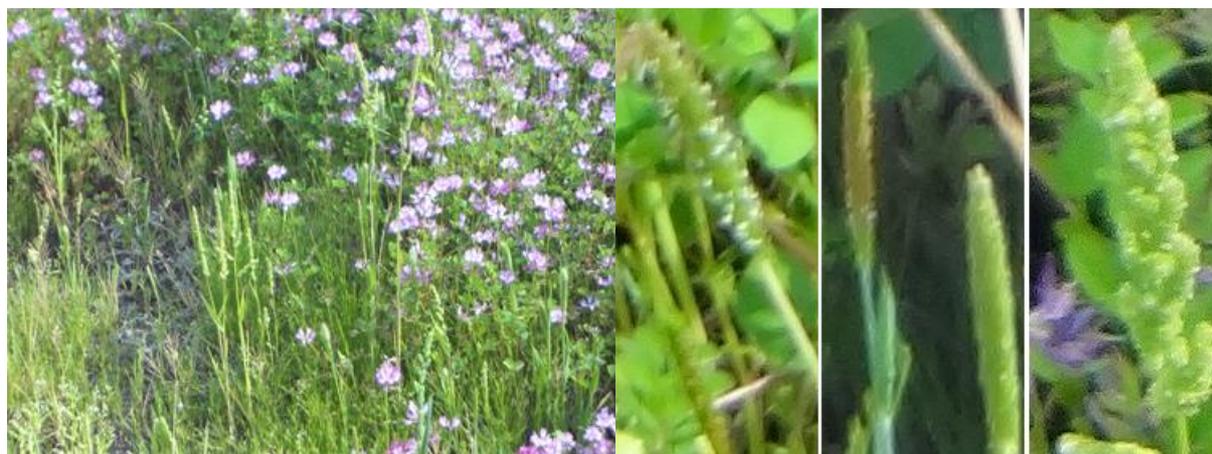


ムシクサ 180422 撮影 榎元慶子

ナデシコ科…オランダミミナグサ 3、ツメクサ 2
 ヒユ科…シロザ 1
 フウロソウ科…アメリカフウロ 1,2
 ブドウ科…ヤブガラシ 1
 マメ科…カラスノエンドウ 2、シロツメクサ 1、
 レンゲ 2(植)
 ムラサキ科…キュウリグサ 2
 動物…カワラヒワ 4、スズメ 4、ツグミ 4、ツバメ 4、
 キムネクマバチ 4、クロウリハムシ 4、
 クロヒラタアブ 2、クロヤマアリ 4、
 セイヨウミツバチ 4、マメアブラムシ 4、
 ヤマトシジミ 4、ワタアブラムシ 4



御田東側の草地での調査。180422 撮影 榎元慶子



御田はレンゲが満開でした。網のフェンスがあり近寄れませんでした。フェンス近くに見えるものくらいしか調査できませんでした。撮った写真を拡大するとスズメノテッポウやカズノコグサが確認できました。写真右の左端はセトガヤのようにも見えますが確信がもてませんでした。180422 撮影 北川ちえこ

参加者コメント

- ・自然観察って楽しいですね。
- ・野鳥キビタキに会えたのが嬉しかった。
- ・植物の勉強をもっとしないと…と思いました！



ハマヒエガエリ(中央)、タガラシ(左上)、カズノコグサ(右上)、キュウリグサ(手前下)など、御田にはさまざまな水田雑草が見られ、近寄ってみたいが柵にはばまれる。180422 撮影 榎元慶子



御田の柵のパネルに在来のカワヂシャが掲載されていたが、この日咲いていたのは特定外来生物のオオカワヂシャと思われた。環境省ホームページには「カワヂシャとの形態的違いは、鋸歯が不明瞭でほとんど全縁であること、花が鮮やかな青紫色であることなど」と説明されており、まさにその形態が該当する。180422 撮影 榎元慶子
<http://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list/L-syo-05.html>